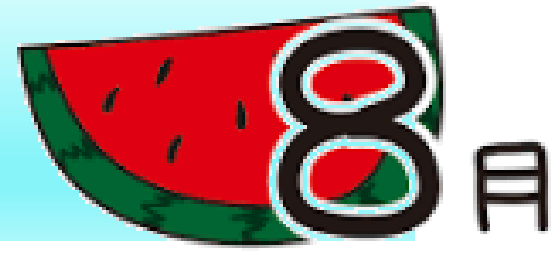


# 安全衛生新聞2022年

発行日：8月1日 発行人：イタックス中央安全衛生委員会



私たち中央安全衛生委員会は、皆さんの健康・安全・安心を願って活動しています。

## ※働く上で知っていてほしい、労災について※

労働災害とは、労働者が労務に従事したことによって被った**負傷、疾病、死亡**などです。

7月の労災発生は以下の通りです。

業務中、通勤退勤時の事故・・・死亡	0件
傷病程度休業4日以上	0件
傷病程度休業4日未満	2件

業務中や通勤中に事故が発生したら、なるべく病院受診の前に、責任者や担当者へ連絡をして一緒に病院へ行き、書類の事など一緒に確認するようにしましょう!!!

事故の状況を早急に確認して対策する必要があるため、**管理者への連絡は、すばやく**お願いします！！  
 思わぬところでの労災も発生しています。決められたルールを普段から守り、出来る予防策を確実に実行しましょう！！  
 時間にゆとりを持ち、交通事故にも気を付けよう(^^)／

## SDG s を考えよう CHECK! 節電・省エネ SUMMER/2022②

今年の夏は暑いですね☀もう既に猛暑日の日数が過去最高を記録している地域もありますね。省エネ・熱中症・コロナ対策としなきゃいけない事が沢山です(>\_<)  
 先月に続き、この夏にできる節電についてです☆今回は社内の皆さんが実際に行っていることをご紹介しますm(\_\_)m  
 ◇冷蔵庫・・・中に詰め込み過ぎず、余裕がある量を保つ。開けたらすぐ閉める！！  
 ◇テレビ・・・節電モードにする（若干画面が暗くなりますが、充分です◎）  
 ◇照明・・・人の居ない部屋の照明は消す。明るさを調節する。  
 ◇クーラー・・・サーキュレーターを併用して空気循環し、設定温度を下げ過ぎないようにする。フィルターも掃除すると効き目が違いました！  
 ◇お風呂・・・湯船の場合は、家族で時間を空け過ぎて追い焚きばかりしないように！給湯器の電源も使わない時は消すようにする。  
 ★皆が少しずつ意識したら大きな変化になるかもしれません！！引き続き省エネ考えましょう～！

SDG s とは・・・  
 「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。



# 今月のテーマ 夏だ！スイカだ！ビールだ～(^^)/

皆さんお疲れ様です。

今年の夏もアツいですね(\*'▽')!!皆さんには夏の思い出、何がありますか??ってことで、本社のメンバーに思い出を語ってもらいました☆



## Qみんなにとって一番思い出に残ってる夏の出来事は・・・?

本社 川畑さん (K)「学生時代に友達と行ったグアム旅行♪」

園田 (S)「いいなあ～！グアム！どこが一番の思い出かな？」

K「人生で初めてナンパしました(笑)昔の話なので、書いてOKです(\*'▽')」

S「綺麗な海～♡とかショッピングが来るかと思った・・・ま、でも色々含めていい思い出になったならOKでしょう(/w\)...ラーマさんは？」

本社 (R)ラーマさん「う～ん、インドネシアにいる頃はそもそも【季節】っていう概念がなくて ☀️ 乾季と雨季なので。」

S「たしかに！春夏秋冬あることがすでに日本・・・ってことか。」

R「日本に来てからは【セミ】の鳴き声が聞こえ始めると、夏がきたなあ。ってしみじみ感じますよ('▽`\*) あとは、お祭りとか花火とか！日本だなあと思う～！」



★今年の夏もまだまだ制限があり我慢も続きますが、その中で思い出を作っていきましょう(^^)/

熱中症やケガ、事故には充分気を付けて過ごしてくださいねm(\_\_)m

## 今月のサラメシ

さてさて今月の「サラメシ」は夏休みのおうち弁当をご紹介(\*'▽')☆我が家の子供達は夏休みに入り、毎日楽しく元気に過ごしてます♪お弁当を持たせる時は自分の分より丁寧にちゃんと作ります(笑)ごはんには、しらすとゆかりを混ぜて栄養をプラスしてみました(^^)/



発行人：鹿児島安全衛生委員会メンバーです★

ITAX イタックス



お知らせ☆電話やメール、面談でメンタルヘルスへの相談受付けています。お仕事でお悩みの事などあれば、イタックスの相談メールか相談電話にご連絡ください☆共に受付は24時間OKです。返信は時間帯や曜日により翌日以降になる可能性もあります。

✉️soudan@itaxweb.co.jp

電話 ☎️ 0120-10-2430 (社員番号必要です)

担当者のみに分かるようになっていきますのでご安心を！使用方法が分からない場合は、中央安全衛生委員会までご連絡ください。

(099-210-2430)

